

心理学部心理学科 学位授与の方針

心理学部は、定められた課程を修め、以下の学修成果をあげた者に対して学士（心理学）を授与します。

<学修成果（教育目標）>

1. 心理学における基本的な考え方や理論を理解し、その知見を踏まえて自ら学び続けることができる。
2. 心理学の主要領域に関する知見に基づき、社会に対する誠実な態度をもって、人間の心理と行動の基本的なメカニズム、文化差や個人差といった人間の多様性、あるいはその生涯過程等を理解し、実践に生かす力を身につけている。
3. 実験・観察・面接等の科学的論理性と倫理的配慮を備えたデータ収集法及び適切な情報処理技術による分析法を修得し、心理学に近接する関連領域からの学際的な知見も踏まえて、状況や事態を冷静かつ客観的に評価できる。
4. 現実社会で直面する諸問題に対し、自他の心理と行動を的確にモニターしながら、熱意と行動力をもって積極的に意見を述べ、自らが学んだ分野の独自性に立脚した課題解決を行うことができる。
5. 大学卒業後、各々が活躍する場において社会貢献を意欲的に果たすことができるように、心理学的見地から一つひとつの問題に着眼する力、相手の意見に耳を傾ける力及び相手に語り返す力を身につけている。